

山崎高校 平成31年度 教科 英語 科目 英語表現Ⅱ（3年） 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(英語表現Ⅱ) 単位数:2単位

対象:(第 3 学年 1 組 ～ 6 組)

使用教科書:Vision Quest English ExpressionⅡ (啓林館)

使用教材:Vision Quest English ExpressionⅡ (啓林館)

	指導内容	ライティングの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
4月	Part1 Lesson8	・ペットについて、性質を比較しながら自分の意見を伝えることができる。 ・数量や程度などを比較する英文を正しく書くことができる。	知・技 小テスト	3
	Activity1	・絵を見てその状況や出来事を英語で説明することができる。	知・技 小テスト	4
5月	Part2 Lesson1	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	知・技 小テスト	4
	中間考査	復習	中間考査	1
	Activity2	・電話での会話を聞いて内容を理解することができる。 ・地図を見て相手に特定の場所への生き方を説明することができる。	知・技 小テスト	4
6月	Part2 Lesson2	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる	知・技 小テスト	4
	Part2 Lesson3	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる	知・技 小テスト	4
7月	期末考査	復習	期末考査	1
	Activity3	・日付・サイズ・値段・電話番号などの数字を含む英語を聞いて理解することができる。	知・技 小テスト	4
8月				
9月	Activity4	・ある程度の長さのメールを英語で書くことができる。	知・技 課題	4
	Part2 Lesson4	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる	知・技 課題	4
10月	Part2 Lesson5	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる	知・技 課題	3
	Activity5	・図表における増減や比率を英語で適切に表現することができる。	知・技 課題	4
	中間考査	Part2 Lesson1～3の復習	中間考査	1
	Part3 Lesson1	・特定のテーマに沿って、資料の情報など客観的な情報も含めながら、プレゼンテーションを行うことができる。また、発表の内容についての質問に適切に答えることができる。	知・技 課題	4
	Part3 Lesson2	・特定のテーマについてグループで意見を述べることができる。また、司会者として特定の	知・技 課題	

1 1 月	指導内容	ライティングの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
		テーマについてディスカッションで複数の人の意見を調整しながら議論を進めることができる。	期末考査	4
1 2 月	Part3 Lesson2	・特定のテーマについてグループで意見を述べることができる。また、司会者として特定のテーマについてディスカッションで複数の人の意見を調整しながら議論を進めることができる。	知・技 発表準備	4
	期末考査	復習	期末考査	1
1 月	Part3 Lesson3	・特定のテーマについてのディベートで自分の意見を述べることができる。また、自分の意見についての反論に対して、相手を説得することができる。	知・技 発表	4
	学年末考査	復習	学年末考査	1
2 月				
3 月				